

平成21年第4回南丹市議会定例会一般質問通告文書表

No. 1

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答弁者
活緑クラブ 松尾 武治 (質問予定日) 11月30日 午前	行財政	市長就任後の事業評価と、中・長期の財政展望について	合併時の財政計画が大きく狂い、厳しい財政状況となっている。子育て支援や各種補助金など住民サービスの削減をする一方で、民間には太刀打ちできない光ケーブルの敷設につながる地域情報網整備、災害時に役に立たなかったと言われている防災行政無線などを強行したが、市長就任後、継続事業と言って強行された事業の評価と、中・長期の財政見通しを問う。	市長
		行政評価推進委員会での行政評価について	行政評価推進委員会では、様々な発言があった。中でも地域情報網の整備については整備が優先、事業目的が後追いになっている事や、園部地区の課題も指摘された。部課長の答弁で、園部地区では民間に太刀打ちできない状況がでてしていると答えられている一方で、解約者があると説明されている。八木地区では加入者が50%に満たない。事業評価と民間に太刀打ちできない状況とは何を示すのか問う。イントラネットの整備をしていると説明があったが、学校でのテレビ電話を使った会議や、地域の公民館等での利用状況を事業別に問う。	
			本町地区区画整理事業の全体像が見えてきたが、まちの再生に繋がるのか疑問である。区画整理事業は、行政が主体的に行う事業と言いながら、方向が示せず、目的の見えない事業といえるが、日ごろ市長は、国道9号の改良が目的のように言われている。 国道の改良なら別の方法があるが、改めて目的と展望を問う。	
	周辺地域の交通対策	J R 園部駅以西の利便性確保について	J R では、園部駅以西の複線化計画は全く白紙状況と言われている。同じ南丹市域にある胡麻駅までの利便性の確保は、市域の一体感と併せ市の重要課題である。また、胡麻地域は京都府の中心に位置することから、府内を転勤する人の住まいに適していると言われ、利便性を高める必要がある。即複線化は困難としても、園部駅での同一ホームでの乗り換え、朝夕の増便などで利便性が高まり、南丹市の西の玄関である胡麻地域の活性化に繋がると考えるが見解を問う。	市長
		交通弱者への対策について	周辺地域には、独居老人が多く、日常生活にも事欠く状況になっている。周辺部の交通弱者に対する対策をどのように考えているのか問う。	
日本共産党・住民 協働市会議員団 仲 絹枝 (質問予定日) 11月30日 午前	子育て支援	保育所問題について	厚労省は「待機児解消」「地方分権」の名で、国の保育所設置基準を緩め、自治体任せにしようとしている。この動きに対しての市の見解を問う。	市長
		中学校給食について	中学校給食実施に向けて、問題点・課題等を整理し、検討を行う必要があると思うが所見を問う。	
	福祉	障害者福祉について	1. 障害者支援施設は障害者自立支援法の下で、生活介護、就労継続支援B等で事業を行っているが、障害の重度化、養護学校の卒業生の増加などに合わせ、体制づくりをしておく必要があると思う。障害者支援施設の具体的な将来像を問う。 2. 発達支援センターに、3つの事務所を置いて事業を行っていることに問題はないか、現状を問う。 3. 事業委託を受けている法人の副理事長が、わいせつ罪で起訴された。法人の副理事長を解任されたが、この件に対して市の見解を問う。	市長

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答弁者
(前頁から続く)			4. 発達支援センターの今後の事業委託についての所見を伺う。	市長
	交通	市内交通網について(八木地域)	住民の移動手段の確保のために、市内バス交通網の見直しを行い、住民の声を聞き利用しやすい南丹市独自の交通網をつくるべきと考えるが、所見を伺う。	市長
丹政クラブ 橋本 尊文 (質問予定日) 11月30日 午後	市政	市長の政治姿勢・考え方について	市政を担当されて3年半が経過した現在の政治に対する思いと所信を伺う。行政基盤の強化・健全化・住民協働の理念のもとで施策遂行されてこられたが、今日までの評価と課題、今後市政運営を継続して行う用意はあるかを伺う。	市長
	道路	農業用道路の整備について	南丹市では、農業振興は重要な施策として位置付け、農道整備に精力的に努め、現在園部・日吉線、園部・八木線の二つの農道新設工事が進捗中である。期限内に予定通り完成するのか、国政の政権交代の影響はあるかについて伺う。	市長
	交通	地域公共交通網について	高齢者の健康と福祉、生活の利便性の観点から向河原団地における、ぐるりんバスの停留所新設について2度質問してきたが、再度伺う。	市長
南風会 井尻 治 (質問予定日) 11月30日 午後	市政方針	事業実績の総括について	佐々木市政は「信頼と絆」「市民協働」を基本にして、4年間市政運営をされてきた。事業執行の実績と総括、南丹市の将来構想について政治的判断を問う。	市長
		支所機能について	参与廃止後の総合支所体制について。	
	消防行政	消防団員定数について	高齢化が進む現状の中、消防団員の確保が危ぶまれ、組織運営にも支障をきたしている地域も多く見られる。行政はこの実態と対策をどう考えているか。	市長 総務部長
		消防委員会について	現在、消防委員会が設置されていない。現状課題を分析し、充実した消防団組織の構築に委員会の設置が急務と考えるが、市長の見解を問う。	
活緑クラブ 矢野 康弘 (質問予定日) 11月30日 午後	総務	人事院勧告による給与改定	市広報紙によるとラスパイレス指数は88.1、府下の市で最下位。労働意欲の減退をさけるためにも、府内平均まで引き上げられたい。具体的には課長級を6級にし、順次上げること。3級から4級へ運用幅を広げること。合併による給与格差是正について伺う。また、管理職手当の自主カットをやめられたい。	市長
	土木	道路改修	大河内口八田線の中山峠(園部から京丹波町へ抜ける峠)の拡幅を府に要望されたい。また、放棄ゴミを処理されたい。	市長
		河川改修	国道9号の河原町地内で路面が下がり、園部大橋もいずれ改修されると考えるが、石井堰を切り下げ、河床を下げ、河原町や横田等周辺地域を水害から守る対策を。 園部川のJR鉄橋付近の3川合流点の整備改修が必要。新町やその周辺地域を水害から守ることの対策は。	
		信号機の設置	北部コミュニティセンターの南西に信号機の設置を。	

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答弁者
日本共産党・住民協働市会議員団 大面 一三 (質問予定日) 12月1日 午前	雇用・暮らし	年末の暮らし、福祉等の対策について	深刻化する市民の雇用、暮らしの実態のもと、年末をひかえ次のような対策が求められるが。 (イ)「暮らしの相談窓口」の設置 (ロ)暮らしの資金等各種制度の周知と案内を徹底するとともに利活用をすすめる。 (ハ)とりわけ、子どもの犠牲を防ぐため、学校を通じて保護者に、相談窓口の案内と制度活用の周知徹底。 (ニ)職安と連携し、市内失業者を把握し、市職員が訪問相談活動を行うこと。 (ホ)孤独死を絶対出さないため、独居老人への訪問相談活動を行うこと。	市長
		新規高卒、中卒者の就職内定状況について	市内中学校、高校の就職内定状況は。市内企業への新規採用促進の市としての取り組みは。	教育長
	財政 (合併に関係して)	基金の積み立てと現状について	1. 新市建設計画の財政見通しと現状は大きく食い違うが。こうなったのは何が、どこに問題があるのか。 2. 見通しでは年々基金は増え、40億円が60億円になっているとしているが。	市長
		合併特例債の活用と大合併の感想は	1. 合併特例債は何故利用されないのか。 2. 合併最初の4年の市長として、平成の大合併はどうであったか。	
	交通	園部のバス交通網の整備について	1. 現在の園部の公共交通をどのように認識し、交通網の整理を図る考えか。 2. 複線化に伴う路線改正、ダイヤ改正をいつ行うのか。	市長
		園部のバス料金の低額、統一化について	1. 200円均一で市内どこでも行けるよう、料金面で乗りやすくしては。 2. 園部町内では200円とし、民間バス路線については差額補助で、低額一体化が図れないか。	
丹政クラブ 外田 誠 (質問予定日) 12月1日 午前	行政	参与制度廃止後の支所機能について	1. 支所長の役職はどうか。 2. 支所機能は現状のままか。 3. 参与が代表を務める財団法人や株式会社はどうするのか。	市長
	行革	公益法人等の改革について	1. 基本的な方針を伺う。 2. 経営診断で何を判断してどう改革するのか。	市長
	教育	美山給食調理場の改修について	衛生面、効率面から全面改修が必要と考えるがどうか。	教育長
活緑クラブ 川勝 儀昭 (質問予定日) 12月1日 午前	行政組織	支所機能について	旧4町合併以降、4年が経過するが、この間様々な機構改革がなされてきた。19年7月には合併協議に反する大幅な組織再編が実施され、支所職員は、半減された。しかし、総合支所としての位置づけは堅持するとの方向性であったが、住民サービスの低下は否めない事実である。そのような状況において各参与が重要な役割を担って来られた。その参与が本年12月末をもって任期切れとなり退任される。以前より同様の一般質問を行ってきたが、今回、来年1月1日以降の支所の体制について明確な答弁を伺う。	市長

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答弁者
(前頁から続く)	防災施策	地域防災計画について	<p>行政が市民の安心、安全な暮らしを守るのは当然の責務である。地震や風水害等の自然災害をはじめ、あらゆる災害から市民を守らなければならない。南丹市においても、地域防災計画が策定され、総合防災におけるハザードマップが作成され、行政組織、消防、警察等の指揮命令系統や連携体制は、一定作成されている。しかし、各地域の具体的な防災行動計画の策定が急務であると考えている。旧村単位で計画をされ、訓練等も実施されている地域もあるが、各地区において作成する必要がある。また、南丹市の防災計画ともリンクする必要がある。行政主導によりそれぞれの地域毎の防災行動計画をすすめる必要がある。また自主防災組織の立ち上げも必要であると考えているが市長の所見を伺う。</p>	市長
	福祉施策	南丹市社協八木支所における施設の維持管理について	<p>昭和 27 年に八木町社会福祉協議会が発足され、以来福祉の要として大きな役割を担ってきた。平成 9 年には、デイサービスセンターが竣工され、現在の八木支所として福祉の拠点的作用を果たしている。南丹市の指定管理を受け、介護保険事業や地域福祉を行っているが、施設の老朽化や設備の故障等が多発してきている。介護保険事業の中において修理するものもあるが、多額の経費を要する箇所も出てきている。南丹市と社協において一定の負担割合はあるが、南丹市所有の施設である以上、南丹市で経費負担をする必要があると考えているが市長の所見を伺う。</p> <p>また、今後隣接するふないの里とも併せ、駐車場が課題となっているが、あわせて市長の所見を伺う。</p>	市長
	行政全般	市政懇談会について	<p>10 月 20 日から 11 月 25 日まで各町 2 会場づつ「共に語ろう、これからのまちづくり」をテーマとし、市政懇談会が開催された。前回の開催と比べると回数も縮小され、提供する資料も内容の薄いものであった。各会場様々な意見や質問が出されていたと思われるが、その市民の声を聞き、今回の懇談会の効果と評価について市長の所見を伺う。</p> <p>また、一般市民の参加が前回より少なかったと思われるが、市関係職員や市議員等を除く一般市民の参加は、それぞれの会場で何名であったのかあわせて伺う。</p>	市長
	農林施策	池ノ内地区ほ場整備事業について	<p>平成 20 年度より 5 ヶ年計画で実施されている当地区のほ場整備事業において、20 年度において測量設計等の事業が実施され、21 年度より 3 ヶ年で面的工事を完了し、24 年度には換地処分される予定の事業である。しかし、今年度においては、板野川改修工事等の事由により、今年度分の工事を 22 年度に併せて実施するとの方針が出されている。</p> <p>関連する事業である板野川改修事業と府道郷ノ口室河原線改修と併せて、今後の事業実施予定について伺う。</p>	市長
	道路・河川施策	道路施策について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 府道郷ノ口室河原線の氷所、日置地内の進捗状況と新府道供用開始に伴い、市道へと移管されるにあたり、府への地元要望や旧府道の整備について現状を伺う。 2. 森林総合研究所の園部八木線 1 工区について、その進捗状況について伺う。また急勾配の続く道路となるが、積雪、凍結等の危険性のある道路である。その交通安全対策及び道路排水処理等の地元対応について伺う。 	市長

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答弁者
(前頁から続く)			<p>3. 府道亀岡園部線改良工事が現在、野条、室橋地域において実施されている。旧町より課題であった西田地内の大堰橋東詰付近の道路拡幅及び交差点改良について現状を伺う。</p> <p>4. 現在、国道477号西田大藪間の工事が進められているが、社協八木支所より東側部分の工事予定と三俣川にかかる橋梁工事についても併せて現状を伺う。</p> <p>5. 市道室橋高畑線の工事が現在進められているが、開通後の文覚公園線との利便性の確保について伺う。</p>	市長
	道路・河川施策	河川施策について	<p>1. 日置地内における馬田川は、大雨時には氾濫する危険な箇所もあり、ほ場整備事業にも伴い下流より整備されてきた。順次、上流へ改修が予定されている。森林総合研究所施工の道路排水も受け、また、地域の山々は岩盤が多く、雨水が一気に流れ込む危険性もある。安心・安全な河川整備が必要であるが、その現状について伺う。</p> <p>2. 三俣川は上流より屋賀上地区、青戸地区、西田地区にとって大変高低差のある、いわゆる天井川である。その状況下において、特に青戸地域の青戸橋下流南側約100Mは堤防幅も狭く、堤防上の市道青戸氷所線は自動車の離合困難である。大規模地震も想定される中、堤防の拡幅工事が必要と考える。河川側は石積みの堤防であるが、土盛りの堤防である。安心・安全な河川整備にあたり市長の所見を伺う。</p>	市長
<p>日本共産党・住民協働市会議員団 高野 美好</p> <p>(質問予定日) 12月1日 午後</p>	行財政	土地開発公社所有地及び普通財産処分について	<p>1. 公社が保有する「塩漬け土地」の整理方針は。「公有財産等の処分等に関する検討委員会」で、基本方針が示されたが、抜本的な解決策には至っていない。過去から現在までの経緯をくわしく検証しつつ、解決への実務を進めるべきと考えるが、市長の見解を伺う。</p> <p>2. 平成台宅地の分譲について 分譲価格を下げて販売されようとしているが、いつまでに完売する予定なのか、市長の決意を伺う。</p>	市長
	教育	山村留学事業について	<p>美山町山村留学の在り方について 山村留学事業は、全国的には減少傾向であると聞くが、美山町では、行政の援助を得ながら、地域住民が一体となって運営努力している。今後の留学事業の教育委員会としての基本方向を伺う。</p>	教育長
<p>丹政クラブ 森 鳥次</p> <p>(質問予定日) 12月1日 午後</p>	子育て支援	子ども達の健全育成と活動支援	<p>少年少女の文化や体育・スポーツ活動は、南丹市の青少年の健全育成においても重要な役割を果たしています。</p> <p>また、参加している子ども達の保護者間の活発な活動の中で、保護者相互の相談や連携など、交流により自然と生まれる「産み育てる」、また「第二子・第三子」を作ろうという気持ちや、子育て支援の環境づくりに重要な役割を果たしています。</p> <p>今後も子ども達の健全育成として、文化、体育などの各種活動支援を進めることが、南丹市の特色ある子育て支援策にもつながると考えますが、市長の見解を伺います。</p>	市長

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答弁者
(前頁から続く)	まちづくり	J R 複線電化に伴うまちづくりビジョンと園部駅前整備	平成22年春の複線化の開通により、南丹市はどう変わるのか市長の思いを伺います。 また、市の玄関口でもある園部駅の東口は未整備の状況ですが、車の交通量また人の往来も、これまで以上に増えることと思われます。 近代化され整備された西口と比べれば、時代遅れの感は否めません。 また、停車場線は園部第二小学校の通学路となっていて、現在も事故が起こらないのが、不思議なくらい状況です。 安心、安全な対策と駅前広場、停車場線の整備が急務と思われませんが、具体的な対策について伺います。	市 長
		交通アクセスと賑わいのまちづくり	中心市街地への交通アクセスを充実させ、市街地をターミナル基地とした医療機関や観光地など、都市部と農村部を結ぶ市内循環型の交通システムを構築することにより、市民の足の確保とあわせ、市街地の賑わいづくりが出来ると考えますが、市長の考えを伺います。	
丹政クラブ 川勝 眞一 (質問予定日) 12月1日 午後	学校教育	中学校給食の実施について	市は子育て施策に力を入れておられる中、食育も重要と考える。美山中学校では実施している給食を他の中学校での実施について考えを伺う。	市 長 教 育 長
	行財政改革問題	南丹市総合振興計画（地域振興・生活基盤・都市計画）について	1. JR 八木駅駅舎・エレベーター等の改築。駅周辺の整備を。調査後、全体計画を策定し、それを基に、1次工事として八木駅舎工事より開始することにより、起爆剤となり、駅周辺の整備も動き出すが市長の考えは。 2. 各町の特徴を更に推進し、アピールを。例えば（八木町はバイオ施設・太陽光エネルギーなど）市長の考えは。 3. 支所の対応と住民サービスの向上対策が急務。本庁との連携を図るとともに、全職員の意識向上が急務。考えを伺う。 4. 新国道477号事業の早期完成と交通安全対策を伺う。	市 長
	交通施策・福祉対策	南丹市バス交通整備と交通弱者対策について	市営バス路線の拡大と充実を。更にアンケートを実施し、福祉タクシーなどで足の確保が必要。市長に伺う。	市 長
丹政クラブ 森 嘉三 (質問予定日) 12月2日 午前	まちづくり	南丹市のまちづくりと活性化について	新市建設計画における基本目標の一つである「交流と連携により快適な暮らしができるまち」、また、総合振興計画の基本計画の一つとして「人・物・情報を高度につなげる」に、交流と連携による快適な生活環境を実現し、若者定住や交流人口の増加を促進するため、地域の核となる市街地形成をはかり、情報、行政、福祉、文化などの都市機能を充実し、各拠点間の連携を図るとある。 南丹市発足以来、4年間で、どういう方針に基づき、どう取組みが進められたのか、しっかりと検証し、今後のまちづくり、また町の活性化と、市民生活向上に向けて推進をしていくための、具体的な構想の実現が必要であるが、市長としてのこれまでの検証と、南丹市が今後どのようなまちとして特徴のあるまちづくりをしていくべきなのか考えを伺いたい。	市 長

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答弁者
(前頁から続く)	まちづくり	まちの産業振興について	<p>活力あるまちづくりを進めていくためには、商工業、また農林業など、産業の振興が不可欠であるが、社会状況の悪化の中で、市内の産業、また市民生活は低迷している。</p> <p>建設業をはじめ、商工業などの厳しい現況をどうとらえ、市としてどういう対策を講じてきたのか。</p> <p>また、少しでも市民生活を向上させられるように、今後、取組んでいくのか伺いたい</p>	市長
		市民意識調査について	<p>今年の7月に市民の意識調査が実施され、市政懇談会でも結果の一部が説明されたが、南丹市が住みやすいまちか、また行政サービスに満足されているのかという回答の結果をみて、どう分析され、今後の町づくりのため、行政サービスの向上のために、具体的にどのように市政を推進しようと考えておられるのか。</p>	市長
丹政クラブ 末武 徹 (質問予定日) 12月2日 午前	道路改良	府道(園部・平屋線)たてかべ付近の改良について	これまでの取り組み経過と今後の見通しを伺う。	市長
		府道(綾部・宮島線)肱谷バイパスの新設改良について	市をあげて早期着工に向けた促進運動が必要と考えるが、市長のお考えを伺う。	
	防災	防災行政無線整備事業について	本事業の進捗状況を伺う。	市長
	教育	小・中学校の体育館の耐震補強工事について	<ol style="list-style-type: none"> 耐震補強工事の進捗状況を伺う。 各工事の入札状況と入札結果を伺う。 地元業者がかかわれる配慮はあるのかどうかを伺う。 	教育長
丹政クラブ 仲村 学 (質問予定日) 12月2日 午前	交通	J R山陰本線の園部以北について	<ol style="list-style-type: none"> 来年3月にJ R京都園部間の複線化が完成するので、園部以北の利便性向上について伺う。 事故や悪天候等で園部以北が不通になった場合の代替輸送について伺う。 	市長
	情報通信	ケーブルテレビについて	完全デジタル化により、テレビ大阪の視聴がなくなるかもしれない。放送メニュー等について伺う。	市長
	教育	インフルエンザ対策について	インフルエンザが流行し、学級閉鎖が増えている。学校にウイルスに対応する空気清浄機の設置をする自治体が増えている。本市でも設置を求める。	市長 教育長